

# 混ぜれば「ごみ」 分ければ「資源」

21年度のごみ収集量および資源化量を公表します

☎ 728 5321  
クリーンセンター

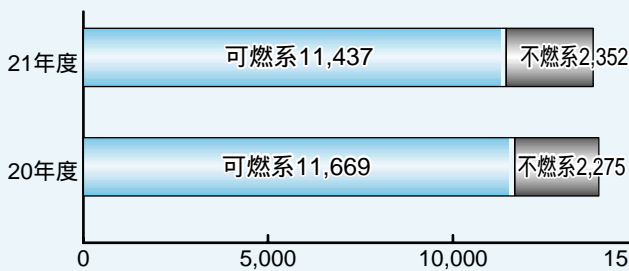
平成21年度に町で収集したごみの量は下図のとおりとなりました。

前年と比べると総量では1.1%の減となり、年間1世帯あたりに換算したごみの収集量は872kg、前年度比では3.0%減、住民1人あたりに換算すると325kgで、前年度比では3.1%減となっています。

クリーンセンターでは、収集したごみを衛生的に焼却、破碎処理を行い、引き続き施設の適正な運転管理に努めています。ごみの減量化を図り、快適な暮らしを維持するためには、みなさん一人ひとりの小さな積み重ねも大切です。

ごみは混ぜてしまうと、ただのごみとなってしまいます。適正に分別をすることで資源物として取り扱うことができます。一人ひとりが意識して、ごみの減量化にぜひご協力ください。

町のごみ収集量



ごみの再資源化量



## 「ごみの分別にご協力を！」

町では可燃ごみ、不燃ごみ、資源ごみ9品目(プラスチック製包装容器、カン、ペットボトル、透明ビン、色付ビン、古紙、古着、蛍光管等、廃乾電池)の計11種類に分別しています。

しかしながら、分別が不十分な状態のものが多く見受けられます。これらは、処理するごみを増やしてしまうだけでなく、ごみ収集車両やごみ処理施設での危険な事故の原因にもなります。

次の点に注意し、ごみの分別にご協力ください。

スプレー缶・ガス缶  
スプレー缶・ガス缶が混ざっていると、収集車両や処理施設での火災事故につながる恐れがあり、非常に危険です。必ず使い切り、穴を開けてから「カンの日」にお出しください。

使い捨てライター

使い捨てライターも火災事故の原因になる恐れがあります。使い捨てライターだけを別袋にして、「廃乾電池・ライターの日」にお出しください。

次回の「廃乾電池・ライターの日」は7月17日(土)です。

## マイバッグで買い物を 毎月第2週はマイバッグ・ウィーク

埼玉県では、毎月第2週をマイバッグ・ウィークとし、レジ袋削減に向けた取り組みを行っています。買い物でもらうレジ袋は、一人当たり平均年間約300枚といわれています。

限られた資源を大事に使うため、また、ごみ減量化や地球温暖化防止のためにも、不要なものはもらわない「リフューズ(断る)」を進めることが大切です。

買い物には環境にやさしいマイバッグを持参して、なるべくレジ袋をもらわないようにしましょう。

「マイバッグ3つのお買い物マナー」

買い物中はマイバッグを折りたたみましょう。

商品は備え付けの買い物カゴに入れましょう。

マイバッグはレジが済んでから使いましょう。



☎ 埼玉県環境部資源循環推進課 ☎ 830-3110

## 住宅の省エネルギーフォーム・エコアップの促進!

埼玉県では、既存住宅の省エネ化を促進させるため、住宅版エコポイントの対象となる窓などの断熱改修に併せて、高効率給湯器などの省エネ設備等を設置する場合、その設置費用に対して補助金を交付します。

申請期間 平成23年2月28日(月)まで受付中  
申請窓口 補助金交付申請書に所定の書類を添え、(助)さいたま住宅検査センターへ

県の補助制度に加え、窓などの断熱改修(省エネルギーフォーム)には住宅版エコポイントが発行され、高効率給湯器などの設置に対しては国から定額の補助金が交付されます。

☎ 埼玉県環境部温暖化対策課エコエネルギー推進担当

☎ 830-3069 FAX830-4777

<http://www.pref.saitama.lg.jp/page/ecoup-reform.html>

# 狂犬病予防注射は もうお済みですか？



町では、4月に集合狂犬病予防注射を実施しましたが、まだお済みでない方は6月30日までに、かかりつけ、または最寄りの動物病院で予防注射を受けて環境対策課にて所定の手続きを行ってください。

なお、この事業に協力いただいている、下記の一般社団法人上尾伊奈獣医師協会に所属する動物病院では、集合注射と同等の扱いで、狂犬病予防注射、犬の登録および注射済票の交付手続きを行うことができます。

犬の所有者が変わったとき、飼い主の住所または犬の所在地に変更があったときなどは、環境対策課☎2251へご連絡ください。



| 動物病院             | 住所・電話                     | 診療時間・休診日  |
|------------------|---------------------------|---|
| 加藤動物医院           | 伊奈町小室6030<br>☎721-1638    | 午前 9:00~12:00<br>午後 14:00~18:00<br>休診日 金曜日                      |
| 石井どうぶつ病院         | 上尾市中分5-230<br>☎786-4368   | 午前 9:00~12:00<br>午後 15:00~19:00<br>日曜日 9:00~13:00<br>休診日 金曜日    |
| 井上動物病院           | 上尾市小泉377-97<br>☎726-0090  | 午前 9:00~12:00<br>午後 16:00~20:00<br>日曜日 9:00~13:00<br>休診日 水曜日・祝日 |
| かない動物病院          | 上尾市平塚2013-3<br>☎771-8022  | 午前 9:00~12:00<br>午後 16:00~20:00<br>休診日 木曜日・祝日<br>日曜日午後          |
| かわぐち<br>ペットクリニック | 上尾市今泉264-2<br>☎781-2257   | 午前 9:00~12:00<br>午後 16:00~19:00<br>休診日 水・日曜日・祝日<br>土曜日午後        |
| かんだ動物病院          | 上尾市上尾村956-5<br>☎777-2555  | 午前 9:00~12:00<br>午後 15:00~19:00<br>日曜日 9:00~15:00<br>休診日 木曜日    |
| 動物病院くまごろう        | 上尾市柏座2-3-10<br>☎771-6437  | 午前 9:00~12:00<br>午後 15:00~19:00<br>休診日 日曜日・祝日                   |
| 藤倉獣医科医院          | 上尾市向山1-60-36<br>☎781-5577 | 午前 9:00~12:00<br>午後 16:00~19:00<br>休診日 日曜日午後<br>祝日午後            |
| 政木どうぶつ病院         | 上尾市上町1-9-3<br>☎771-0111   | 午前 9:00~12:00<br>午後 16:00~19:00<br>休診日 月曜日                      |

## 狂犬病って どんな病気？



狂犬病とはウイルス性の感染症で、犬だけでなく人はもちろん、猫、猿、馬などあらゆるほ乳動物に感染します。この病気は発病した動物にかまれることで感染し、しばらくの潜伏期間ののちに発病します。戦後日本でも狂犬病が流行し、多くの人の命が奪われました。発病すれば全身ま痺、呼吸困難などを起こし100%死亡する大変恐ろしい病気です。

1950年には狂犬病予防法が施行され、狂犬病予防注射の接種、輸入犬の検疫、野犬の捕獲等を徹底した結果、1957年以降日本では狂犬病は発生していません。

しかし、世界のほとんどの国では狂犬病撲滅に成功しておらず、いまだに発生しています。交通機関が発達した現在では、他国から狂犬病が日本に侵入することも十分考えられます。

近年、私たちの国では不幸な事に2名の方が狂犬病で亡くなりました。このため、狂犬病は決して過去の病気ではないことを認識し、狂犬病予防注射を徹底的に行うことが大変重要です。犬を飼われている方は、社会に対する責務として犬の登録と毎年1回の狂犬病予防注射を必ず受けてください。